

有害物質を使用しない 高度表面処理に特化

納期
相談
オンリー
ワン技術
試作可
小ロット
量産
対応



デルタプロジェクトで処理した製品

業務内容
手作業から1回最大1t
高品質・短納期の受託加工

環境負荷の高いクロムや鉛を一切含まないコーティング剤を用いて、機能性を付与する高度な表面処理に特化した企業。主に、冷間鍛造の前工程のボンデ（潤滑）処理や、各種部品のパーカーライジング（防錆）処理、機能性塗装、洗浄処理などを手がけ、その製品は自動車や鉄道資材、建築資材、作業工具などの分野で使用されている。加工拠点は「ものづくりの町」として知られる大阪府東大阪市と八尾市の2カ所。最大1tまでのナットやボルトなどのワーク（対象物）を1回で処理できる大型設備を保有する一方、緻密な手作業にも対応し高品質、短納期で表面処理の受託加工を行う。

強み
低膜厚と高機能を
両立する特殊技術

顧客ニーズに応じた表面処理条件をすばやく提案できる豊富な知識と、データ活用体制が強み。かつては開発者や熟練工の勘によるところが大きかった各種条件を顧客や品目ごとにすべてデータ化し、作業手順書として蓄積している。一般的に皮膜を厚くすれば防錆能力は高まるが、その厚み次第では後工程の寸法精度や、部品の嵌合性能を阻害するのが表面処理の難しいところだ。しかし同社では、極めて薄く均一な膜厚で高い防錆能力を発揮できる欧州発のコーティング剤「デルタプロジェクト」をいち早く導入したほか、表面処理薬剤メーカーとの共同開発により、処理プロセスを確立。クロムフリーで環境にやさしく高品質、かつ高効率な処理を実現している。

短納期
最短で45分のボンデ処理
柔軟な加工体制築く

高島政人社長は「我々はあくまで中間処理

会社。後工程になるべく早くつなぐ短納期対応が重要だ」と語る。このため、量産品向けの処理に特化した八尾工場では徹底した機械化を推進し、各処理槽の浸漬時間などを緻密に管理するトレーサビリティ（製造履歴管理）体制と短納期を実現。緊急対応などのニーズにも柔軟に対応できる現場体制を構築し、最短45分のボンデ処理を可能とした。また、わずかな塗料でも塗着精度や効率の良い静電塗装機の導入など、機械化は資源や環境問題への対応にも貢献している。

今後の展望
機能性向上の開発に意欲
グローバル化にも布石

耐食性をさらに高めた表面処理やステンレス鋼をはじめとする難加工材のボンデ処理などのプロセス開発に挑む。耐食性に関しては、塩水噴霧試験で赤錆発生まで1,000時間以上の耐久性を有する表面処理技術を確認しているが、2,000時間対応や3,000時間対応の薄膜表面処理を目標に、コーティング剤メーカーとの共同開発を進めている。

一方、高島社長はもうひとつの課題としてグローバル化を掲げる。その一環として、3年前からフィリピンとベトナムから計8名のエンジニアを採用し、人材育成に取り組んでいる。海外進出の際には現地工場の管理責任者として登用する計画だ。



ディップスピン装置
などで塗装を機械化



静電塗装で環境負荷を低減

当社の歴史



昭和35年に黒染処理で創業し、その技術をボンデ処理やパーカーライジング処理、機能性塗装、洗浄処理へと生かしてきました。創業者の方針として鉛や水銀、クロム、カドミウムなど有害化学物質の不使用を守り続け、さらに顧客が求める潤滑性や防錆性能を満たす独自技術で社会に貢献しています。

代表取締役社長 高島 政人さん

<http://takashimakk.com/>

大阪30 ISO 9001

主な事業内容

ボンデ処理、パーカーライジング処理、機能性塗装、洗浄処理

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、鉄道部品メーカー、建築部品メーカー、作業工具メーカー、商社

●住所

〒578-0914
東大阪市
箕輪2-4-21

●TEL 072-963-6611
●FAX 072-963-6615
●創業 昭和35年7月
●設立 昭和43年11月
●資本金 5,000万円
●従業員 49名